

新潟県病院薬剤師会 薬剤業務委員会

中小・療養{ を で }考える会

日時：2017年9月23日（土）12:45～15:55

会場：新潟大学 新潟医療人育成センター 4階 ホール

（新潟県新潟市中央区旭町通一番町 757 番地）

新潟県における病院規模の分布と高齢化率を考えると、持続可能な医療・介護を実現するには、中小病院・療養病床の役割は非常に大きいものになります。薬剤業務委員会では、中小病院・療養病床の進化「を」皆で考える、中小病院・療養病床の薬剤師「で」主体的に考える研修会を企画しました。申込み不要、参加費無料です。多くの先生方の参加をお待ちしております。

特別講演 1（12:50～13:20）

座長：武藤浩司（薬剤業務委員会）

講師：濱浦睦雄先生（川口工業総合病院 薬剤部長）

地域包括ケア病棟における病院薬剤師の役割 ～シームレスな薬物療法のために～

特別講演 2（13:20～14:20）

座長：宮川哲也（薬剤業務委員会）

講師：荒木隆一先生（市立敦賀病院 薬剤部長）

地域医療構想・病床機能分化と薬剤師職能

パネルディスカッション（14:25～15:55）

パネリスト：荒木隆一先生、濱浦睦雄先生、長澤貴明先生（笹菊薬品）、
小名英利・貝瀬眞由美・保科 知・渡部 学（薬剤業務委員会）

司会：宮川哲也・武藤浩司（薬剤業務委員会）

薬剤師が考える 病床機能分化・地域包括ケアと連携

- ◆ 日病薬病院薬学認定薬剤師制度（カリキュラム区分Ⅲ-2「連携」）の研修シール2単位を申請中です。なお、遅刻、早退は、単位として認められないのでご了承ください。
- ◆ 来場は、可能な限り公共交通機関をご利用ください（裏面をご参照ください）。
- ◆ お問い合わせは、薬剤業務委員会委員長 外山聡（電子メール toyama@med.niigata-u.ac.jp）までお願いいたします。

主催： 新潟県病院薬剤師会（担当： 薬剤業務委員会）

新潟大学 新潟医療人育成センター へのアクセス

◇ 駅からのアクセス

- 新潟駅より
タクシー利用: 万代口から約 10 分 (運転手が 医療人育成センター の場所がわからない場合は、新潟大学医学部赤門 と指示ください)
バス利用: 「新潟駅万代口バスターミナルからのバス時刻」を参照
- 白山駅より
タクシー利用: 約 5 分 (運転手が 医療人育成センター の場所がわからない場合は、新潟大学医学部赤門 と指示ください)
徒歩: 約 15 分

◇ 新潟駅万代口バスターミナルからのバス時刻

- 「旭町通二番町」バス停で下車
➢ 7 番線のバスに乗車・旭町通二番町下車後、バスの進行方向の逆に歩き、約 3 分。
- 「市役所前」バス停、または「東中通」バス停で下車
➢ 「市役所前」バス停は数か所に分かれています。5 番線「西小針線」、6 番線「信濃町線」・「有明線」、8 番線「鳥屋野線」(8 番線は市役所前を経由しないバスもあります)のバスに乗ると、会場に比較的近いバス停に止まります。徒歩約 8 分。
➢ BRT 等の他のバスは、会場からやや遠いバス停に止まります。徒歩約 10 分。

(構内案内図)

